

「週刊ビッグコミックスピリッツ」連載中『健康で文化的な最低限度の生活』 著者

柏木ハルコさんトークイベント

マンガで“貧困”を描くところについて
「健康で文化的な最低限度の生活」



新聞メディアで話題を呼び、注目を集める。生活保護をテーマとした今読むべき本格社会派コミック『健康で文化的な最低限度の生活』。

今回、反貧困ネット北海道が主催し、最新第5集を発売したばかりの

著者 柏木ハルコさんを招いてのトークイベントを開催！何故このような題材を取りあげようと思ったのか、取材で目の当たりにした貧困の現実…

当日、著者である柏木さんご本人からしか聞けない話万歳のイベント

イベント終了後はサイン会も実施します。ぜひ足を運んでください！

《対談》反貧困ネット北海道代表 北海道 大学教授 松本伊智朗

(C) 柏木ハルコ/小学館

6月10日 (土) 15:00~16:30

紀伊國屋書店札幌本店 1F インナーガーデン
(札幌市中央区北5条西5丁目 sapporo55)

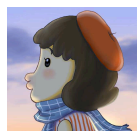
参加無料 申し込み不要

<イベント終了後>

単行本をご購入いただいた方にサインを行います！

問合せ先/紀伊國屋書店札幌本店 011-231-2131

共催 / 反貧困ネット北海道 (株) 小学館



漫画家 柏木ハルコさん紹介

1995年に『週刊ヤングサンデー』で連載した作品『いぬ』で漫画家デビュー。

2008年に映画化された『フラフラパンパン』のほか、『花園メリーゴーランド』『地平線でダンス』などを手がける。

14年から『週刊ビッグコミックスピリッツ』にて生活保護の新人ケースワーカーを主人公とした

『健康で文化的な最低限度の生活』(既刊第1~4集、最新単行本第5集が5月末に刊行)を好評連載中。